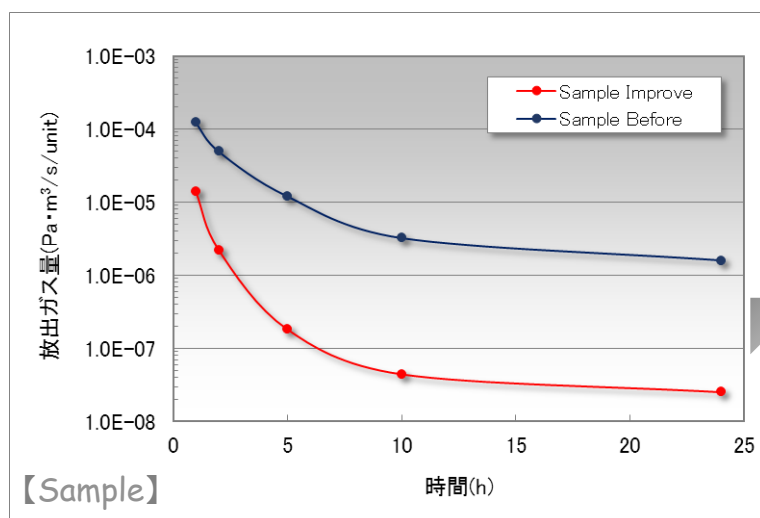


放出ガス評価

放出ガス量

真空中評価：ビルドアップ法を採用



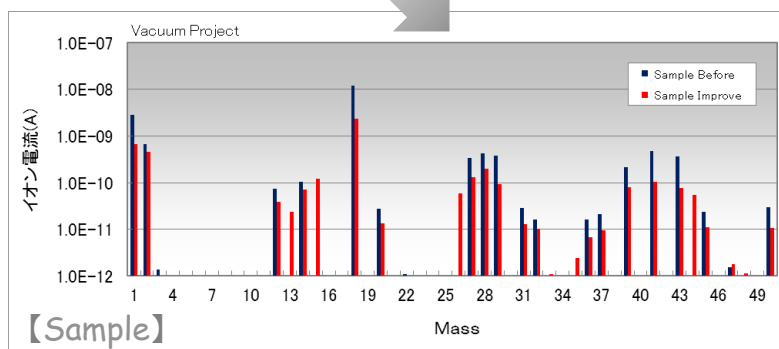
単にサンプルをチャンバーに入れて真空排気しその到達真空度をみるといったものではなくサンプルそのものから放出されるガスの量を算出します。
これにより、実際に使用される対象物の数量や表面積、使用されるチャンバーの容量排気能力などを考慮し、所望の到達真空度や到達時間が達成出来るか？を推測する目安となります。

【Sample】 グラフについて
放出ガス量、質量分析とも1度評価後、改良を加え再評価したものの例です。
質量分析で、報告書作成の際は検出された質量数に対応するイオン、ガス分子、成分比率などを記載しています。

質量分析

真空中評価：四重極質量分析計

真空環境を必要とする装置には放出ガスの量だけではなくその放出されるガスの成分が問題になる場合があります。
放出ガス量算出とともに質量分析を行ない、その成分の把握、問題があればその解決策を施し比較評価をします。



依頼評価

評価結果から対策まで

放出ガス量算出、成分の分析といった放出ガス評価は自社の製品に限らず、お客様がご用意または指定したサンプルを評価することにも対応しています。（評価報告書作成・提出）

- ◆今まで把握出来ていなかった放出ガスデータを収集 →改良を検討
 - ◆大気一般仕様品を真空対応品に改造、または商品化
 - ◆仕様と評価結果を照合し材料選定などオーバースペックになっていたものを適切に変更、納期短縮やコストダウンに役立てたい
- などといった真空評価に関するご相談、見積などお気軽にお問い合わせください。

MEGA-TECH
Formations

MEGA-TECH-Formations
メガテックフォーメーションズ
〒173-0025 東京都板橋区熊野町2-9-3
コーポ光明1F
TEL. 03(5986)0665
FAX. 03(5986)0664
E-Mail. info@mega-tech-jp.com

Copyright©MEGA-TECH-Formations All Rights Reserved